

### 3、子育て支援策の充実について

- (1) 市立幼稚園での3年保育、預かり時間延長、「給食体験」の試行、バスの運行の方針について聞く
  - ① 市立幼稚園すべての園で実施するのか
  - ② そのための人員配置と資格要件についての計画は
  - ③ 今後のスケジュールと、3年保育についての募集時期と、開始時期は

#### 【答弁】

3、子育て支援策の充実についての(1)の①から③について、関連連しまするので、一括してお答えいたします。

はじめに、議員からのご質問にございましたように、富田林市立幼稚園の今後のあり方の方向性といたしまして、「3年保育」、「預かり時間延長」、「給食体験の試行」、バス送迎による「合同保育」を、現在運営しております市立幼稚園10園すべてにおきまして、市事業として実施することを計画しているところでございます。

まず、「3年保育」につきましては、令和2年度には「未就園3歳児クラス」を充実し、週5日の開催を予定しております。その後、令和2年10月には、翌年度に入園予定の3歳児の募集を行い、令和3年度より3年保育を開始する計画でございます。一方、「預かり時間の延長」につきましては、令和2年度より、午後5時までの預かり保育を実施する予定でございます。

いずれにつきましても、幼稚園の教員を適宜配置することに加え、幼児教育に理解のある方や将来教員を志望している学生など、地域の方々に「幼稚園サポーター」としてご協力もいただき、市民協働、官学連携のもと、取組みをすすめてまいりたいと考えております。

さらには、令和2年度は、近隣小学校での「給食体験」を月に2～3回試行実施する予定で、令和3年度には学校給食センターで調理した給食の提供をめざします。また、令和2年度にバス送迎による「合同保育」も計画しており、業者に委託予定の送迎バスの準備が整い次第、試行実施してまいります。園児数の減少により、集団教育が困難になる状況を是正し、適正な規模での保育を提供するために、子どもたちや保育の状況に応じて、園から園へバスで送迎することにより、他園と合同で保育する機会を設けることで状況の改善を図ることを予定しております。このことにより、たくさんの人数での活動やビオトープ活動などの優れた取組みを教員や子どもたちが体験する機会を設け、本市幼児教育の質のさらなる向上をめざしたいと考えております。

以上でお答えとさせていただきます。